



2018年セミナー

実践事例研究会

午前・午後の2部構成です。

午前
プライベート
セミナー

午前：個別指導とディスカッション

予約制によるデザイン研究の個別指導とディスカッション
継続学習に参加いただけます(希望者)

午後：事例発表

事例発表とディスカッション。聴衆のみの参加も可能です。

【事例研究会の目的】

デザイン研究のオリエンテーションから論文投稿までのプロセスを支援する

【誰が参加すべきか?】

事例研究に興味がある・準備を始めたい・完成したい・事例研究の論文を投稿したい

【日程】

2018年2月25日(日)
2018年4月8日(日)
2018年6月9日-10日 沖縄(個別指導はありません)
2018年10月14日(日)
2018年12月9日(日)
2019年2月10日(日)

【会場】CIC: キャンパス・イノベーションセンター(田町)

【参加費】

個別指導とディスカッション 学会会員のみ 8,000円
事例発表 会員 2,000円 非会員 5,000円(発表者は無料)

医療ID勉強会

勉強会の目的

医療教授システム(教材を含む)のデザイン、開発、導入、運営、評価に関する理論、モデルや実践事例の共有とディスカッション。

誰が参加すべきか?

- ・ 授業や研修を効果的・効率的・魅力的に改善する前提の勉強をしたい
- ・ 病院実習や臨床研修(医師、新人看護職員など)を改善する前提の勉強をしたい
- ・ シミュレーション医療教育・研修を改善する前提の勉強をしたい
- ・ インストラクショナル・デザインの医療への応用について勉強したい

【日程】

2018年1月20日(土) 13:00-16:00
2018年5月13日(日) 13:00-16:00
2018年7月21日(土) 13:00-16:00
2018年11月10日(土) 13:00-16:00
2019年1月26日(土) 13:00-16:00

【会場】田町CIC キャンパス・イノベーションセンター

【講師】池上敬一(日本医療教授システム学会代表)

【参加費】JSISH 会員 3,000円、非会員 6,000円

患者安全 TeamSim(for Nurses)コース

ICLS (ACLS) コースの発展学習としても、
午前：急変させない患者観察テクニック (Step1)
午後：心停止させない患者観察と蘇生 (Step2)
患者安全 TeamSim コースの学習目標

- ・ 病院・部署における患者安全を担保するために必要な以下の看護実践能力を獲得します。
- ・ 入院患者を訪室する前に患者の病状を認識し予測する。
- ・ 訪室する前に変化への対応をリハーサルする。
- ・ 訪室したらパッと見判断、全体観察、初期評価を行い判断に応じた行動(以下)を選択する。
- ・ 病状に変化がなければ予定された看護を行う
- ・ 病状に変化の懸念があれば詳細な評価を行う
- ・ 病状に変化があれば呼吸・循環の安定化など変化への対応を行う
- ・ 一連の看護実践のプロセスを検証する。
- ・ 看護実践能力の振り返りを行う。

【日時】2018年1月27日(土) 午前10時から午後4時

【会場】越谷ラーニングスタジオ(埼玉県越谷市) 駅より3分

【インストラクター】(予定)

池上敬一、三辻智美、久宗真理、岡本華枝、西塔依久美

【日時】2018年2月10日(土) 午前10時から午後4時

【会場】大阪府済生会中津病院(大阪市北区芝田二丁目10番39号)

【講師・スタッフ】池上敬一、三科志穂、河邊紅美、出光康造

【受講資格】ICLS コースまたは ACLS コースを受講済み(過去4年以内)の看護師(看護教員)

【事前学習資料】コースガイドブック(事前にPDFで配布します)

【受講費】JSISH 会員 14,000円、非会員 22,000円

誰でもできる学びの支え方

(国際標準指導者技能に準じて)

誰でも実践出来る ibstpi インストラクター・コンピテンシー

【学習支援者】松本尚浩

【目的】

学習支援者の技能について、国際標準の記述に基づき知識を得て、自身の現場での学習支援行動の変化を確認する。

【学習ゴール】

- 1.国際標準指導者技能の知識クイズの正解率90%以上
- 2.現場での学習支援行動について、画像・レポートなどを提示して、学習会の事例検討で改善を練る。

【対象者】医療関係者

【場所】笑顔のおうちクリニック(千葉松戸)

【参加費】JSISH 会員 12,000円、非会員 24,000円
2回目以降参加費 6,000円(会員限定)